

令和7年度  
Vol.3

渋谷区

# 未来の学校

通信



特集:未来の教育環境

未来のほうへ!

身を乗り出して、学んでいます。

私たちが生きている世界の、さまざまな出来事やモノゴトに出会う。  
それぞれが好きなことを見つけ、興味や関心を育てていく。  
『未来の学校』で、新しい学びが始まっています。



# DIGITAL EDUCATION

## デジタルで広がる。ひとりひとりの世界。

渋谷区では、すべての子どもの「個性」と「自分らしさ」を最大限に尊重した学びを推進しています。  
デジタルツールを単なる「道具」ではなく、未来を生き抜く力を育むための強力なパートナーとして活用。  
自ら考え、行動する力や、社会に新しい価値を生み出す創造性を育てています。

### 親しむ



#### 幼稚園・小学校低学年

デジタルを通じて遊びながら学ぶことで、「なんだろう?」「もっと知りたい!」という、学びの原動力となる尽きない好奇心を育みます。

落ち葉の中に赤や黄色がある!秋の色だよ!



見て見て、まち探検で、こんな場所を発見したよ!



### 活用する



#### 小学校中学年

デジタルを「学びを深めるための道具」として本格的に活用し、写真や動画で記録を残したり、簡単なプレゼン資料を作成して、アウトプットする力を磨きます。



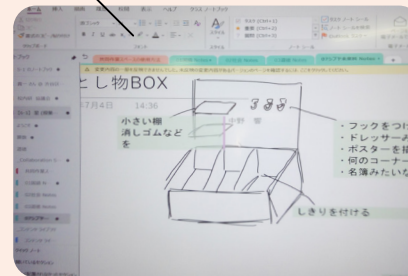
### 遊び 創る



#### 小学校高学年

“伝える力”と“チーム力”を楽しく磨きながら、新しいアイデアを生み出しています。友達と一緒にクラウド上で意見をまとめたり、デジタルツールで動画を編集したりして、自分たちの考えを世界に発信します。

フックを付けた方が  
いいんじゃないかな?



## より高度な 探究へ



#### 中学生

デジタルツールをフル活用して本格的な探究活動に挑戦! データを集めて分析したり、オンラインで意見交換したりしながら、大学や企業の研究に近い大人顔負けの探究に取り組み、社会問題の解決策を考え、実際のアクションにつなげたり、自分の好きをとことん追究しています。



最先端EdTech  
ツールの活用



Yomokka!  
Lenovo GIGA School Edition

タブレットで絵本や物語を読んで、本に親しむ時間を楽しんでいます。

### プログラミング教育 (Kids VALLEY連携)

論理的思考力と問題解決能力を育み、未来のデジタル社会で活躍できる土台づくりを目指し、東急、サイバーエージェント、DeNA、GMOインターネットグループ、MIXIと連携し、最先端のプログラミング教育を展開しています。

### デジタル・シティズンシップ教育

ネットを使うときのルールやマナーを学ぶだけでなく、子どもたちがデジタルとの付き合い方を主体的に考え、優れたデジタル市民になるために必要な能力を獲得できるようにしています。



# ADVENTURE OF EXPLORATION

## 「なぜ？」から始まる、探究の冒険

「なぜ？」から地域課題を発見し、解決までのロジック(論理)を自ら組み立てる力を育てます。  
地域の方と協働し、知恵を行動に移す実践を経験。子どもたちはこの体験を元に、  
次の課題発見とさらなる成長へとつなげます。

再エネ設備があって、避難所をどうやったら  
増やせるか、今後も考えていきたい!

社会に向けて発信!  
課題解決に向かって更に発展中



避難所にはペットも一緒に連れていけることはわかった!  
でも、ほかにも避難所としてあったら良い機能って  
絶対あるはず。なんだろう?🐶

探究のサイクル、  
2周目がスタート!

8



### まとめ・表現

再エネイベントに出演!  
避難所も含め、色々な視点から  
防災×再エネについて  
多くの皆さんの前で、  
学んだことや考えたことを発表しました。

4



### まとめ・表現

私たちは大きな地震を何度も経験している…。  
ペットの同行避難など、  
「防災」にはさまざまな配慮が大切ということが、  
友達に共感してもらったり意見をもらえて大満足!

2



## 探究サイクルスタート!

1

### 課題の設定

いい街・SHIBUYA  
「防災を中心に持続可能な街づくり」

### 情報の収集

渋谷区内には  
どんな避難所があるんだろう?  
防災課の方に聞いてみました!

5



### 課題の設定

「防災×再生エネルギーの可能性」

私たちのテーマについて地元企業に聞いてみた!  
持続可能な街づくりには「防災」のほかに  
「再生エネルギー」という視点も大切なんだ💡

3



### 情報の収集、整理・分析

太陽光などの再エネを取り入れた避難所があれば、  
普段からも電気を使えて、環境にも優しいのでは?  
ハザードマップを作成し、どのくらいの  
発電ができそうかシミュレーションをしてみよう!



### 整理・分析

避難所には私たち人間だけでなく、  
ペットも一緒に避難できるみたい♪  
区内のどこにあるか  
マップ上に整理してみよう🌐

7

6

本ページでは1つの例を中心に紹介していますが、各自関心のあるジャンル(地震・火事・水害・避難所・非常食)について調べ、各所にインタビューに行きました。2サイクル目では、環境政策課にインタビューをしたり、企業と連携してゲームを作ったり、ブロックアイランド(アプリ)を使って検証したりしました。



学んで、おもしろい！

一人ひとりが見つけています。

社会課題への探究活動を通し、生徒たちは「学びのおもしろさ」を自分自身で発見しました。課題発見とロジック構築、そして地域との協働という貴重な体験は、「社会とのつながり」や「自分にもできる」という自信を育てています。未来への一歩を踏み出した生徒たちの生の声をお届けします。

## 自ら考え、問いをみつけ 成長を実感！

鉢山中学校 2年



### 1 探究活動をするなかで 「おもしろい！」と思えた瞬間は？

自分で決めた目標に向かって動き、少しでも近づいていると実感できたときが、一番おもしろいと感じました。現在は「人がヒーローに憧れる理由」をテーマに、仮説を立てながら本やネットで調べて進めています。

### 2 テーマづくりで、 どんな事が難しい？

最初は白紙の状態からテーマを決める必要があり、とても悩みました。好きなことから考え、InspireHighのプロジェクト経験がテーマ選定のヒントになり、これまでに消防署へのインタビューや、島を舞台に発電方法を比較するシミュレーションにも挑戦しました。

### 3 探究で身についたスキルは？

自分で計画を立て、使用ツールを選択しながら資料作成をするなど、一連の流れを自分でできるようになりました。やってみたら自分にもできることがわかり、自信につながりました！特に、プレゼン力が上がったと感じています。

### 4 伝えることで気づいたことは？

消防署で人の行動が火災を招きやすいと知りました。そのことを発表すると、友人も関心を持ってくれました。質疑応答を通じて、自分の考えを整理できたことも大きな成果だと思います。1サイクル目では消防署で火災原因を調べ、2サイクル目では架空の島ごとに異なる発電方法を用いた場合の10年間の発展や環境への影響をシミュレーションしました。今後はMy探究のテーマ「人がヒーローに憧れる理由」についてさらに探究していきたいです！



## “まずは挑戦！”社会とつながり 興味と可能性が広がった

鉢山中学校 2年



### 1 探究活動をするなかで 「おもしろい！」と思えた瞬間は？

インタビューなどを通じて、調べたこと以上のことが分かったとき、とてもおもしろいと感じました。自分が知りたいことにさらに深く迫れた瞬間が特に印象に残りました！

### 2 テーマづくりで、 どんな事が難しい？

調べたことを結び付けて理解するのが難しいことがありました。理科のように結果と考察が単純には結び付かないときもあります。そのときは、グループの仲間と考えを共有して相談しながら、課題を解決するようにしました。

### 3 友達や先生と話すことで考え方が 広がったと感じたことは？

テーマについて大学生や先生に相談すると、よりよい方向に導いてもらえまし

た。相談することで自分の視野が広がり、考えを深めることができました。

### 4 探究を通して変わったことは どんなこと？

職場体験や探究を通して、子どもだけでなく企業と連携できることや、自分たちでも社会に関わる力があることを実感しました。まずは挑戦してみることに、無理かなと思っても相談してみる大切さも学び、挑戦心が育ったと思います。1サイクル目では防災課を訪問して税金の使い道を考え、2サイクル目では太陽光パネルをテーマに再生可能エネルギーを学び、企業の人と交流することにも挑戦しました。今後はMy探究のテーマである「好きと嫌いで集中力の違いがあるのか」についてさらに深く探究していきたいです。





# FINDING OWN THEME

## おもしろい! 知りたい! 伝えたい!

鉢山中学校 2年



### 1 探究活動をするなかで 「おもしろい!」と思った瞬間は?

知らなかったことを知ることができたときが、とてもおもしろいです。自分が本当に知りたいことを追究するので、普通の教科の学習以上に学ぶ楽しさを実感します!

### 2 テーマづくりで、 どんな事が難しい?

調べても発展しないことがあり、タブレットでの情報収集だけでは限界を感じました。その壁を乗り越えるために、フィールドワークやインタビューを行い、違う視点や新しい疑問を得ました。

### 3 友達や先生と話すことで考え方が 広がったと感じたことは?

探究のサポートに入ってくれている大学生と対話する中で、新しい問いを持つこ

とができました。実際にインタビューをしたり、先生や大人と話すことで、理解や考えが深まり、挑戦する力や度胸も身につきました。

### 4 探究を通して変わったことは どんなこと?

探究を通して、より分かりやすく、伝わりやすい表現を工夫できるようになりました。1サイクル目では非常食やアレルギー対応の調査を行い、2サイクル目では再生可能エネルギーをテーマにした劇を作り、台本や表現方法も自分たちで考えました。こうした活動を通して、学びを形にする力が身につきました! また、もっとSDGsに貢献できるように、学校にソーラーパネルをつけたらどうなるかも、考えています。My探究では、「みかん」や「編み物」について楽しく探究しています。



## ゼロから生み出し、 みんなと広げる私の学び

鉢山中学校 2年



### 1 探究活動をするなかで 「おもしろい!」と思った瞬間は?

教科の学習では先生が課題を出し、みんなで取り組みますが、探究活動では自分の好きなことをテーマに進めることができ、とてもおもしろいです。

### 2 テーマづくりで、 どんな事が難しい?

スタート時点で先生から「自由にやっていい」と言われ、ゼロから始める必要があり戸惑いました。1年生のときは自分の好きなことをテーマに選び、「好きってなんだろう」という迷いがそのまま探究テーマになりました。

### 3 友達や先生と話すことで考え方が 広がったと感じたことは?

似たテーマの人と意見交換をすると、さ

まざまな視点を知ることができました。アンケートの活用など、自分では思いつかなかったアドバイスももらえ、友達と協力できたことがとてもよかったです。

### 4 探究を通して変わったことは どんなこと?

自分で考えて発表できるようになり、計画力や友達と協力する力、多面的な見方、積極的に取り組む姿勢が身につきました。1サイクル目は動物と一緒に避難できる避難所を調べ、ハザードマップづくりを計画し、2サイクル目では再生可能エネルギーを取り入れた避難所のハザードマップづくりに挑戦しました。意見をもらったり共感してもらうことで、新しい視点も得ることができました。今後はMy探究のテーマである「人の好き嫌いの感情」についてさらに深く探究していきたいです。

